

事業所名		重心型デイサービスれもん				支援プログラム（児童発達支援）				作成日		令和7 年		12 月		9 日	
法人（事業所）理念		一人ひとりのいのちと尊厳を大切に、その子らしさが輝く時間をつくります。 子供たちの成長と豊かさを分かち合い、その可能性を大切に育んでいきます。															
支援方針		その子らしさを受け止めます。安心できるあたたかい場所をつくります。成長の小さな芽を共に喜びます。 ご家族の想いに寄り添い、つながりを大切にします。みんなで協力しやさしく支え合います。															
営業時間		9 時				0 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	日々の状態を観察し、細やかな健康管理を行います。 生活リズムを整えることができるよう支援します。 必要な医療的ケアを医師の指示にしたがって行います。 排泄、食事、更衣、手洗い等の基本的生活動作を支援します。															
	運動・感覚	理学療法士による専門的な機能訓練を提供します。 日々の療育活動に運動、音楽、製作、スノーズレン、水遊び、ボールプール等、感覚遊びを取り入れ、発達を促します。															
	認知・行動	想いを伝えることができるように子供たち気持ちを代弁しながら、意思決定支援を行います。 いろいろな経験に触れる中で、自ら手を伸ばし自発的な行動を大切にします。 自然に触れ、季節を感じたり、行事を楽しみます。															
	言語 コミュニケーション	子供たちの目や反応を観察し、想いを表現する力を育みます。 たくさん声かけや、会話を楽しんだり、抱っこや身体に触れてスキンシップをとりコミュニケーションを楽しみます。 個別支援で密にかかわることによって感情の表出を助けます。 子供たちの成長を共に喜び、お友達や、職員と触れ合うことで伝えたいという想いを形にします。															
	人間関係 社会性	療育活動でお散歩や、遠足を取り入れ集団行動を行い社会性を身につけられるよう支援を行います。 朝の会、終わりの会、リズム遊び、スノーズレン等の集団療育を通してお友達とたくさん関わり楽しみます。 表現、身振り、まなざし等、コミュニケーションのバリエーションを増やし、気持ちを共有します。															
家族支援		相談しやすい雰囲気づくりを行い、家族の悩みに向き合います。 送迎時に児の様子を共有します。連絡帳にて情報共有を行います。								移行支援		就学時、発達段階に合わせて情報共有を行います。					
地域支援・地域連携		地域住民に事業所のことを知ってもらう機会を設け、連携に努めます。								職員の質の向上		事業所内での年間研修計画に加えて、外部研修に参加し職員が積極的に学ぶ環境を整えます。					
主な行事等		季節行事（ひな祭り、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、遠足等） 誕生日会 避難訓練															